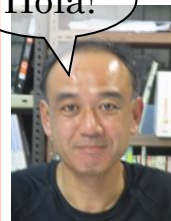


パナマ新聞

2017年 1月号

パナマ日本人学校
あさだ まさはる

Hola!



白山小学校のみなさん、あけましておめでとうございます。お正月はいかがでしたか？今、パナマの小中学校は、ながーいお休み中です。なんと、**パナマの学校は、11月の末から3月の半ばまでがお休み**なのです！（日本人学校はちがいます、休みは白山小といっしょです。）うらやましいような、ながすぎるような…。みなさんは、どう思いますか？ 今月は、とても有名（ゆうめい）な「パナマ運河（うんが）」をしょうかいします。



パナマは、小さなほそい国（赤いところ）です。このほそいところを人がほって作ったながさ80kmの「ふねのとおり道」が、パナマ運河です。ふねが、太平洋（たいへいよう）と大西洋（たいせいよう）を行ったりきたりする「ちかみち」です。今から102年まえに、かんせいしました。まいにち、30~40せきのコンテナ船（せん）、じどうしゃうんぱん船、きゃく船などが、パナマ運河をとあっています。

市内から見るパナマ運河は、下の写真のように、「阿賀野川にコンテナ船」という感じです。



パナマ運河の
太平洋側の入り口
「アメリカ橋」です。

大きなふね1せきが、パナマ運河をとおるのに、**やく2500万円~3500万円**のお金をパナマの国にはらいます。1年にやく1万4000せきとおるので、このお金は国の大きな収入（しゅうにゅう）になっています。日本の都市ガスになるアメリカ合衆国産（さん）のシェールガスは、ここをとあって日本に運ばれます。日本のふねもたくさんとあっていて、みなさんのくらしにもふかくかかわっているんですよ〜。

